



楽しい昼ごはん



旧公民館での町表彰式(文化の日)



台風シーズンに備えて全職員防災訓練



旧美原町庁舎



大阪法務局美原出張所

昭和31(1956)年～昭和40(1965)年

美原町のできごと

- 昭和31年 9月 黒山村・平尾村・丹南村が合併して、「美原町」が誕生、人口9,762人、1,997世帯でスタート
- 昭和32年 4月 美原町丹南が松原市に編入、多治井地区が南大阪町(現在の羽曳野市)から本町に編入
- 6月 町営上水道事業始まる
- 昭和33年 3月 町営住宅(第2種木造平屋)竣工
- 7月 大饗・菩提・小寺地区が南八下村から本町に編入
- 9月 美原中学校が開校
- 昭和34年 6月 町営上水道が供給を開始
- 12月 都市計画区域指定
- 昭和35年 8月 町営ガス(ブタンガス)供給開始
- 昭和36年 4月 八上小学校が開校
- 9月 第2室戸台風で、災害救助法適用
- 昭和37年 7月 町営第1プール開設
- 昭和38年 1月 大阪法務局美原出張所移転開庁
- 3月 府立軽費老人ホーム和風荘が開所
- 4月 八上幼稚園開園
- 昭和39年 9月 北小学校が現在地に移築開校
- 昭和40年 4月 町営ガス事業を大阪ガス㈱へ移譲
- 11月 美原町役場新庁舎が完成

みはらハイライト

昭和37(1962)年、美原町の新産業発信基地、大阪木材工場団地組合が設立

かつての基幹産業であった農業に代わる地場産業育成と振興を目的に、南東部の菅生地区の丘陵地に「大阪木材工場団地」を造成。約16万坪の広大な敷地に、木材の二次加工を中心とした木材工業や家具などの木製品を製造する美原の新たな産業の発信基地の誕生でした。



大阪木材工場団地

世界・日本のできごと

- ◆昭和31年
 - 7月 気象庁が発足
 - 10月 第2次中東戦争(スエズ戦争)
 - ハンガリー革命
 - 12月 日ソ国交回復
 - ☆石原慎太郎が「太陽の季節」で芥川賞受賞、「太陽族」がブーム
- ◆昭和32年
 - 3月 日本が国際連合に加盟
 - 5月 犯罪専用電話「110番」が全国に拡大
 - 8月 茨城・東海村の日本原子力研究所で、日本初の「原子の火」がともる
 - 10月 ソ連、史上初の人工衛星の打ち上げに成功
- ◆昭和33年
 - 3月 関門トンネル開通
 - 5月 アジア大会開催
 - 10月 フラワー博覧会、大流行に
 - 11月 皇太子が正田美智子さんと婚約、ミッチー・ブームに
 - 12月 一万円札発行
 - 東京タワー完成
 - ☆ロカビリー・ブーム
- ◆昭和34年
 - 1月 第3次南極観測隊が前年に置き去りにしたカラフト犬のうち、タロー、ジローの奇跡的な生存を確認
 - 2月 キューバ革命、カストロが首相に就任

- 4月 皇太子と正田美智子さんご成婚
- 9月 伊勢湾台風
- ☆第1回レコード大賞に水原弘の「黒い花びら」
- ◆昭和35年
 - 3月 三井三池争議の大乱闘で組合員を殺害
 - 6月 安保条約反対闘争で東大女子学生死亡
 - 9月 カラーテレビの本放送開始
 - 10月 浅沼社会党委員長刺殺
 - 12月 閣議で「国民所得増進計画」を政策決定
 - ☆ダッコちゃんブーム
- ◆昭和36年
 - 1月 J・F・ケネディが、史上最年少の43歳でアメリカ大統領に就任
 - 4月 ソ連が世界初の有人宇宙船の打ち上げに成功。「地球は青かった」と感想
 - 8月 東ドイツ、「ベルリンの壁」
 - 9月 第2室戸台風
- ◆昭和37年
 - 6月 北陸トンネル開通
 - 7月 参議院選挙で、藤原あきが全国区でトップ当選。タレント議員の第1号
 - 8月 堀江謙一がヨットで太平洋横断
 - 10月 キューバ危機
 - ☆「無責任時代」が流行語に
- ◆昭和38年
 - 4月 大阪駅前に全国はじめての横断歩道橋
 - 6月 黒四ダム完工
 - 11月 ケネディ大統領暗殺
- ◆昭和39年
 - 6月 新潟大地震
 - 7月 トンキン湾事件、ベトナム戦争始まる
 - 9月 東京モノレール営業開始
 - 10月 東海道新幹線、営業開始
 - 東京オリンピック開催
 - 11月 公明党結成大会
- ◆昭和40年
 - 3月 富士山頂に気象レーダーが完成
 - ソ連、人類初の宇宙遊泳に成功
 - 6月 日韓基本条約が東京で調印
 - 7月 名神高速道路が全線開通
 - ☆朝水振一郎氏(前東京教育大学学長)にノーベル物理学賞

美原町のうつりかわり

昭和31(1956)年～昭和40(1965)年



美原中学校開校

昭和31年9月、黒山村・平尾村・丹南村の3ヶ村が合併して「美原町」が誕生。

昭和31(1956)年9月、町村合併促進法に基づき、黒山村・平尾村・丹南村の3ヶ村が合併し、「美原町」が誕生しました。

美原町発足当時9,762人だったまちの人口は、その後、大阪通勤圏内の住宅地として開発が進められるにつれ年々増え、昭和40(1965)年には17,581人となりました。それに伴い、昭和33(1958)年に「美原中学校」、昭和36(1961)年に「八上小学校」が開校し、また、昭和34(1959)年からは町営上水道の供給が始まるなど、都市基盤の整備が進められました。

ひとみはら

元町議会議員
平井 登さん



3ヶ村の合併で美原町となったころ、農家の跡を継ぎました。当時、若い農業者がより良い近代化農業をめざして4H(ヘッド・ハンド・ハート・ヘルス)クラブという団体を結成し、会員相互の交流と生産技術や経営向上の研究を進めました。そのことがあとあとの財産になりました。作物の病気などの研究も併せて進め、大阪府主催の農事研究発表会でその成果を披露し、昭和39年にはビニールハウス技術部門での優勝もありました。私の人生の歩むべき進路を決定付けたクラブでもあり、ありがたく思っております。



町営第1プール



第9回体育大会



美原町で初めての精神衛生大会が開かれる

昭和41(1966)年～昭和50(1975)年

美原町のできごと

- 昭和41年 1月 黒山電報電話局が開局
- 9月 町制施行10周年
このとき、「美原町歌」「美原音頭」ができる
- 10月 美原町商工会が通産大臣に認可を受け、スタート
- 昭和42年 2月 し尿処理のため、近隣1市2町(当時)の共同処理施設「富美山衛生センター」(現:大阪狭山市)が完成
- 6月 平尾小学校が現在地に移築開校
- 10月 大阪木材工場団地、第一次進出により祝賀会
- 12月 ごみ焼却場建設のため、2市4町(当時)で南河内清掃施設組合を設立
- 昭和43年 4月 町職員による救急奉仕隊を結成
- 昭和45年 6月 新都市計画法がスタートし、町内の用途地域指定が行われる
- 12月 南河内清掃施設組合のごみ焼却場(富田林市)が操業開始
- 昭和46年 8月 水道事業所庁舎と小平尾浄水場が完成
- 9月 老人福祉センターを開設
- 11月 一般家庭のごみ無料収集始まる
- 昭和47年 4月 西中学校が開校
中小企業融資あっ旋制度発足
- 5月 学校給食センターが完成
- 昭和48年 6月 青少年運動広場が完成
- 昭和49年 4月 町消防本部と消防署を設置
- 7月 消防庁舎が完成
- 昭和50年 3月 町の将来を方向づける総合基本計画を策定
- 4月 中保育所が開所
- 5月 児童文化センターを開設
- 10月 中央公民館が開館



木材工場団地の益路り



世界・日本のできごと

- ◆昭和41年
 - 2月 全日空機、東京湾に墜落。乗客乗員133人全員死亡
 - 3月 日本の人口が1億人を突破
 - 6月 ビートルズ来日
 - 8月 田中彰治代議士が恐喝・詐欺容疑などで逮捕、このため衆議院は「黒い霧解散」
 - 11月 全日空機、松山沖で墜落、乗客乗員50人死亡
- ◆昭和42年
 - 7月 欧州共同体(EC)成立
 - 8月 東南アジア諸国連合(ASEAN)結成
 - 10月 ミニの妖精、ツイギー来日
 - 吉田茂元首相の国葬。国葬は戦後初
 - 12月 南アフリカで世界初の心臓移植手術
- ◆昭和43年
 - 3月 東大紛争で一部学生が安田講堂を占拠、卒業中止
 - 4月 米の黒人運動指導者キング牧師、撃たれて死亡
 - 6月 小笠原諸島日本復帰、東京都小笠原村に
 - 7月 郵便番号制度がスタート
 - 12月 東京・府中で、3億円強奪事件
 - ☆川端康成氏にノーベル文学賞
- ◆昭和44年
 - 5月 東名高速道路全線開通
 - 6月 日本のGNPが、西側諸国2位となる
 - 7月 アメリカ(NASA)のアポロ11号が人類初の月面着陸に成功
- ◆昭和45年
 - 3月 日本万国博覧会が「人類の進歩と調和」をテーマに77ヶ国が参加して開催
- 3月 赤軍派学生ら9人による日航「よど号」ハイジャック事件
- 4月 大阪・天六ガス爆発事故で79人が死亡
- 6月 日米安保条約自動継続
- 11月 作家の三島由紀夫氏が割腹自殺
- ◆昭和46年
 - 5月 群馬県連続女性殺人事件
 - 7月 環境庁発足
 - 8月 ドルショック、東証ダウ、史上最大の暴落
 - 10月 中国が国連復帰
- ◆昭和47年
 - 1月 グアムで元日本兵横井一さん救出
 - 2月 アジアで初めての冬季五輪が札幌で開催
 - 連合赤軍浅間山荘事件
 - 3月 山陽新幹線開業
 - 高松塚古墳壁画発見
 - 4月 ノーベル賞作家の川端康成氏ガス自殺
 - 5月 大阪・千日アパート火災、118人死亡
 - 沖縄返還、沖縄県発足
 - 6月 ウォーターゲート事件発覚
 - 7月 「日本列島改造論」を発表した田中角栄が、歴代最年少の54歳で首相となる
 - 9月 田中首相訪中、日中国交正常化
 - 11月 中国からジャイアント・パンダ(カンカン、ランラン)が贈られ、上野動物園で公開、2万人が見物に
- ◆昭和48年
 - 8月 徳国の野党・新民主の前大統領候補の金大中氏が東京のホテルから拉致される
 - 9月 滋賀銀行女子行員9億円詐取事件
 - 10月 オイルショックで、消費者の買いだめパニック
 - ☆江崎玲於奈氏(IBM主任研究員)にノーベル物理学賞
- ◆昭和49年
 - 3月 フィリピンで元日本兵小野田寛郎さんを30年ぶりに救出
 - 8月 ニクソン米大統領が、ウォーターゲート事件の責任を追及され、辞任
 - 10月 田中金脈問題が表面化、翌月、田中首相辞意、後任首相に三木武夫
 - ☆佐藤栄作元首相にノーベル平和賞
- ◆昭和50年
 - 4月 南ベトナム崩壊、ベトナム戦争終結
 - 5月 エリザベス英女王来日
 - 日本女性隊(田部井淳子隊長)エベレスト世界初登頂
 - 7月 沖縄海洋博開催

みはらハイライト

昭和41(1966)年10月美原町商工会が通産大臣に認可を受け、スタート

美原町商工会は、地域における商工業の総合的な改善発達を図ると共に、社会一般の福祉の増進に寄与する事を目的として、商工会法に基づき設立された公益法人です。商工業者の指導機関として、また地域の総合経済団体として、経営に関する相談・指導や地域の活性化を図るための活動を行っています。また、地域商工業者の皆様の意見を反映し、地域の経済と商業の振興を図る幅広い活動を進め、企業間のネットワークを保つ役割を担っています。



美原町のうつりかわり

昭和41(1966)年～昭和50(1975)年

高度経済成長とともに
人口も2万人を突破、
都市機能のさらなる充実が
図られました。



公害パトロール車

学校給食センター



昭和41(1966)年には町制施行10周年を記念して「美原町歌」と「美原音頭」が作られました。町の人口も昭和43(1968)年に2万人を突破、中学校のマンモス化解消のために、昭和47(1972)年には西中学校が開校。都市化の進展に伴い、都市基盤のさらなる整備が必要となり、昭和45(1970)年には、南河内清掃施設組合の共同ごみ焼却場が操業を開始。昭和49(1974)年には美原町消防本部・消防署が発足、消防庁舎が完成しました。昭和50(1975)年には、生涯教育の場として「中央公民館」がオープン、町民のあらゆる催しの場として、この後フル稼働していきます。

ひとみはら

美原町消防団長
北野 博さん



地域の安全と防災のために、郷土愛護の精神で消防活動を50数年やってきました。消防団として3分団それぞれポンプ車などの資器材を持ち、消防署と協力して、あらゆる災害防止にあたっておりますが、どの家にお年寄りがい、どこに寝ているか、どの川をせき止めたらどの水路に水が流れるのかなどの情報は、人命救助や災害防衛において大切な情報で、地域で育ってきた団員だからこそ持っていると思自しています。





さくら祭でスケッチすることたち



町の木 くすのき

くすのきは、この木特有の香りをもつ常緑広葉樹で、成長も旺盛で寿命も長く、大樹となります。特に、大空に向かって伸びるその雄姿は、躍進する美原町の将来を象徴するのにふさわしい木といえます。



町の花 つつじ

つつじは、古くから盆栽や庭木として栽培され、春の新緑、初夏の花、秋の紅葉、冬の木ぶり四季を通じて楽しむことができます。特に、花は色彩や形の変化に富んで美しく、また品種も多く、寒暑に耐え、丈夫で育てやすいため、人々に愛好される魅力ある花です。



移動図書館「くすのき号」発車

昭和51(1976)年～昭和60(1985)年

美原町のできごと

- 昭和51年 2月 美原郵便局が開局
- 4月 府立美原高等学校が開校
- 9月 町制施行20周年
このとき、町の木が「くすのき」、町の花が「つつじ」に決まる
- 昭和52年 3月 町政モニター制度発足
- 6月 町営第2プール完成
- 7月 移動図書館「くすのき号」が発車
府立特別養護老人ホーム「美原荘」が開所
- 昭和53年 4月 北保育所が開所
- 6月 町福祉農園、町内9ヶ所で開園
- 10月 簡易授産施設「つつじ共同作業所」が開所
- 昭和54年 4月 総合体育館が開館
- 10月 狭山・美原医療保健センターが完成
- 昭和56年 3月 みの池運動広場が完成
- 4月 西小が開校
- 7月 平尾地区センターが開館
- 8月 ごみの分別収集開始
- 10月 さつき野地区誕生
- 昭和57年 2月 黒山警察署が現在地に新築移転
- 4月 舟渡池公園が開園
- 5月 「児童館いわき」が開館
- 昭和58年 3月 さつき野公園が開園
- 4月 さつき野小学校、さつき野中学校が開校
- 5月 総合福祉会館が開館
「児童館やがみ」が開館
- 6月 美原海洋センター、勤労青少年ホームが開館
- 昭和59年 11月 大阪法務局美原出張所が現在地に新築移転
- 昭和60年 9月 美原町総合計画策定

世界・日本のできごと

- ◆昭和51年
 - 1月 日本で初めて五つ子誕生
 - 2月 ロッキード事件発覚
 - 7月 田中角栄前首相逮捕
 - 10月 鬼原史郎判事補による三木首相へのニセ電話事件発覚
- ◆昭和52年
 - 1月 青酸コーラ事件
 - 9月 王貞治、通算本塁打756号を達成、第一号の国民栄誉賞
 - 9月 日航機ハイジャック事件
☆この年末から、カラオケが大ブームに
- ◆昭和53年
 - 4月 キャンディーズ解散
 - 5月 新東京国際空港開港
 - 7月 イギリスで試験管ベビー誕生
 - 8月 日中平和友好条約調印
- ◆昭和54年
 - 1月 共通一次スタート
三菱銀行北島支店強盗人質事件
 - 2月 中越国境紛争
 - 7月 SONY、ウォークマン発売
☆インベーダーゲーム、ピークに
- ◆昭和55年
 - 4月 1億円拾得事件
 - 5月 韓国で光州事件
 - 6月 大平首相急死、初の同時選挙で自民圧勝
 - 8月 新宿バス放火事件
 - 9月 イラン・イラク戦争
 - 11月 山口百恵、三浦友和と結婚して引退
- ◆昭和56年
 - 3月 神戸ポートピア'81
- 7月 イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が結婚
- 8月 三和銀行オンライン詐欺事件
- 10月 国鉄が夫婦用グリーンバス「フルムーン」発売
北炭夕張炭鉱ガス惨事
☆福井謙一氏(京大教授)にノーベル化学賞
- ◆昭和57年
 - 2月 ホテルニュージャパニ火災
 - 日航機、羽田沖墜落
 - 4月 フォークランド紛争
 - 6月 東北新幹線開通
 - 9月 三越事件で前社長ら逮捕
 - 11月 上越新幹線開通
- ◆昭和58年
 - 4月 NHK朝の連続ドラマ「おしん」放映開始
 - 東京ディズニーランド開園
 - 7月 任天堂よりファミリーコンピュータ発売
 - 9月 大韓航空機撃墜事件
☆カプコン・パル急増
- ◆昭和59年
 - 3月 グリコ・森永事件
 - 10月 インド・ガンジー首相、暗殺される
☆CMをきっかけに、エリマキカゲが大ブーム
- ◆昭和60年
 - 3月 科学万博つくば'85
 - 6月 豊田商事事件
 - 8月 日航ジャンボ機墜落
 - 10月 阪神タイガース21年ぶりの優勝

みはらハイライト

さつき野住宅団地の開発

大阪のベッドタウンとして昭和55年からさつき野住宅団地の造成が始まりました。行政政策の一環として人口増加を図りながら、住宅地として進めたまちづくりを推進し、昭和31年の合併当初9,700人あまりからは想像もつかない約4万人のまちへと発展を遂げてきました。量から質の時代へ転換意識が高まる中においても、建築協定が締結されていることから、良好な住環境が保たれた街並となっています。



美原町のうつりかわり

昭和51(1976)年～昭和60(1985)年



美原総合福祉会館



美原音楽祭

成熟の時代を迎え、
ゆとりやうるおいのある
まちづくりが進められました。

昭和51(1976)年、町制施行20周年を記念して、町の木に「くすのき」、町の花に「つつじ」が制定されました。経済的な豊かさから、こころの豊かさを求める時代へと変化する中で、昭和52(1977)年には、大阪府内の町村では初めての移動図書館「くすのき号」が運行を開始。昭和54(1979)年4月には、近代的な設備を誇る「総合体育館」が、昭和58(1983)年には、町民の健康を守り、やすらぎを育む場として、老人福祉センター、身体障害者福祉センター、保健センターの3つの機能を有した「美原総合福祉会館」がオープン。

同一年、青少年の健全育成を目的に、大阪府内で初めて体育館とプール、艇庫を備えた「海洋センター」が完成。昭和60(1985)年には、快適環境整備事業(アメニティ・タウン計画)の対象地域として、大阪府内で美原町が唯一指定を受け、快適な生活環境を守るため、緑道や歴史公園の整備などに関する計画を策定しました。

ひとみはら

さつき野西 区長
奥村 直孝さん



もう18年前になりますが、大きな造成地があると紹介されてきたのが、美原町のさつき野です。昔、農業高校に通っていましたから、美原に住むのは違和感なかったし、「ゆとりや生きる」という思いにぴったりで、緑豊かなこの土地に住むことになりました。

区長になって、はじめは「村意識」にとまどいましたが、役所の人も気さくで身近な相談にものってくれ、都会と違う暖かみを感じてきました。やはり美原に移り住んでよかったと思っています。



「海洋センター」でヨットの操縦訓練



みはら「健康フェスティバル」



昭和61(1986)年～平成7(1995)年

美原町のできごと

- 昭和61年 4月 大池公園が開園
東保育所が開所
今池公園が開園
「児童館きた」が開館
- 9月 町制施行30周年
- 平成元年 3月 下水道が供用開始
- 4月 役場庁舎別館が完成
- 平成2年 4月 花余部の道が完成
- 8月 国際花と緑の博覧会「美原の日」
出展
- 平成3年 3月 丹上土地区画整理事業が完成
- 7月 水道小平尾受水場が完成
- 12月 阪和自動車道の町内全線が開通
府道泉大津美原線が全線開通
- 平成4年11月 下黒山跨道橋が完成
- 平成5年 4月 みはら健康推進センターが開館
みはら大地幼稚園が開園
東除川緑道が完成
- 平成6年 3月 ふれあいロードが完成
- 平成7年11月 美原町消防本部・消防署新庁舎が
完成

世界・日本のできごと

- ◆昭和61年
 - 4月 チェルノブイリ原発で大事故
 - 5月 東京サミット開催
 - 9月 社会党党首に土井たか子氏、
初の女性党首
- ◆昭和62年
 - 4月 国鉄分割・民営化でJR 発足
 - 9月 首都圏の地価高騰
 - 10月 ニューヨーク株価大暴落、暗黒の月曜日
 - 11月 全日本民間労働組合連合会(連合)発足
- ◆昭和63年
 - 3月 青函トンネル開通
 - 4月 瀬戸大橋開通
 - 6月 牛肉・オレンジ自由化
- ◆平成元年
 - 4月 消費税スタート
 - 6月 天安門事件
 - 11月 ベルリンの壁崩壊
- ◆平成2年
 - 4月 大阪で、国際花と緑の博覧会
 - 6月 礼宮ご結婚、紀子さまブーム
 - 8月 イラク、クウェートに侵攻
 - 11月 即位の礼
- ◆平成3年
 - 1月 湾岸戦争勃発
 - 5月 信濃鉄道事故
 - 6月 雲仙普賢岳(長峰)で大規模火砕流
- ◆平成4年
 - 7月 山形新幹線開業
 - 8月 佐川急便事件で政界に激震
 - 9月 自衛隊がカンボジアでPKO 活動に参加
- ◆平成5年
 - 5月 サッカーJリーグスタート
 - 6月 皇太子が小和田雅子さんとご成婚
 - 12月 コメ部分自由化決定
- ◆平成6年
 - 4月 中華航空機が名古屋で着陸失敗、
乗客乗員264人死亡、7人生存
 - 6月 オウム真理教による松本サリン事件
 - 9月 関西国際空港開港
☆作家 大江健三郎氏にノーベル
文学賞
- ◆平成7年
 - 1月 阪神・淡路大震災
 - 3月 オウム真理教による地下鉄サリン事件
 - 4月 東京、大阪で無党派青島・横山知事が誕生
 - 11月 新食管法スタート

みはらハイライト

平成2(1990)年、大阪・鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会」で「美原町の日」

花と緑をテーマに、世界77ヶ国が大阪に集い、半年間にわたって開催された「国際花と緑の博覧会」に美原町も出展しました。「美原町の日」に設定された8月29日、大阪府パビリオン「いちよう館」の「すきやねんプラザ」で、河内鑄物師のバネル展示や中学校バスバンドの演奏などが行われ、大阪木材工場団地協同組合など町内の団体も協力団体として参画しました。



美原町のうつりかわり

昭和61(1986)年～平成7(1995)年



35周年記念のモニュメント

昭和61(1986)年に町制施行30周年を迎えた美原町。35周年の平成3(1991)年には、阪和自動車道の町内全線が開通。近畿を貫く動脈を担い、美原町は一気に府内でも有数の、自動車による交通の至便の地となりました。

平成5(1993)年には、「土地に生きるものと共に遊び、生活する」を基本理念とする「みはら大地幼稚園」が開園。同年、「みはら健康推進センター」も開館、まちの健康づくりの拠点としての活動を始めました。阪神淡路大震災が起こった平成7(1995)年には、まちを災害から守り、みんなが安心して暮らせるように、最新鋭の消防緊急通信指令施設を有する美原町消防本部・消防署の新庁舎も完成しました。

ひとみはら

美原町子ども会育成連絡協議会委員
土橋 幸雄さん



太井に生まれ育ちました。いまでもこのあたりは「太井村」というぐらい、地域のつながりが濃いところ。18年前から、子ども会にかかわり、「町こ連」の会長もさせていただきました。大変だという面とともに、おかげさまで人とのつながりができ、世界が広がったと思います。子どもたちは、ソフトボールやドッジボールの大会のほか、ザリガニつりを教えていたりしています。美原町はよそから見たら、不便だと思われるかもしれませんが、それもいいところ。みんなで集まって生きているのがいいところです。

平成8(1996)年～平成17(2005)年

美原町のできごと

- 平成8年 1月 美原町第3次総合計画策定
2月 南河内地区7市町村一斉に「ごみのシール制」を導入
9月 町制施行40周年
平成9年 2月 新美原町行政改革大綱「美原みなおしプラン」策定
10月 第52回国民体育大会(なみはや国体)でウォークラリー競技を開催
平成10年 4月 美原町福祉事務所開設
みはらマナビスト館開館
美原ふる里公園開園
10月 第8回東大寺サミットが美原町で開催
平成11年 6月 美原町ホームページ開設
平成12年 1月 「住民参加のまちづくり自治大臣表彰」を受賞
3月 丹上東公園開園
4月 図書館開館
情報公開制度を実施
小児救急医療体制を実施
5月 防災行政無線運用開始
10月 公共施設循環バス「みはらふれあい号」運行スタート
平成13年 4月 さつき野コミュニティセンターが開館
平成14年 4月 美原町地域子育て支援センターひまわり開設
にし保育所新設移転
みはら大地幼稚園施設増築
平成15年 1月 堺市・美原町任意合併協議会設置
3月 M・Cみはら(みはら歴史博物館)開館
4月 堺市・美原町合併協議会設置
平成16年 3月 南阪奈道路開通
4月 堺市・美原町合併協定書調印
町議会で堺市及び美原町廃置分合(合併)議案が議決
5月 大阪府議会で堺市及び美原町廃置分合(合併)議案が議決
6月 大阪府知事が堺市及び美原町廃置分合(合併)を決定
堺市及び美原町廃置分合(合併)の総務大臣告示
12月 さつき野小中一貫キャリア教育特区認定(構造改革特区)
平成17年 1月 全国町村会優良町村表彰
2月1日 堺市と合併



直生市田のどんじり



みはら寄席



みはらおもしろいデー&農業祭
保育所こども遊YOUまつり

世界・日本のできごと

- ◆平成8年
2月 将棋で、羽生善治が史上初の七冠
5月 「住専」処理に6,850億円
7月 堺市で、O-157による集団食中毒
10月 NHKドラマ「ふたりっ子」放映開始
12月 ベルー日本大使公邸人質事件発生
◆平成9年
1月 ロシアのタンカー、日本海で重油流出事故
2月 神戸で小学生殺傷事件
7月 香港特別行政区発足、「1国2制度」スタート
8月 英タイアナ元皇太子妃、パリで交通事故死
☆「たまごっち」が大ブーム
◆平成10年
2月 郵便番号7桁制実施
長野冬季オリンピック、史上最大規模で開催
4月 金融ビッグバン幕開け
明石海峡大橋開通
7月 和歌山カレー毒物混入事件で4人死亡
◆平成11年
3月 初の脳死判定による肝臓・心臓移植
7月 全日空機乗っ取り、機長刺殺死亡
9月 東海村の核燃料工場で、国内初の臨界事故
◆平成12年
1月 新潟で監禁少女が9年ぶりに保護
4月 小淵首相、緊急入院、のち死亡
6月 雪印乳製品に食中毒菌汚染発覚
8月 三宅島付近で火山噴火、全島民避難
☆白川英樹氏(筑波大学名誉教授)にノーベル化学賞
◆平成13年
1月 中央省庁再編、1府12省庁に
2月 ハワイ沖で実習船えひめ丸に
米原潜が衝突、9人不明
6月 大阪教育大学付属池田小学校に
男が乱入、児童8人死亡
9月 新宿・歌舞伎町の雑居ビル火災、
客や従業員など44人死亡
国内初の狂牛病発生
米中核部に同時多発テロ
12月 皇太子ご夫妻に第1子愛子内親王誕生
☆野依良治氏(名古屋大学教授)に
ノーベル化学賞
◆平成14年
1月 ヨーロッパでユーロ現金流通開始
9月 日朝首脳会談、翌月、拉致被害者5人
が24年ぶりに帰国
☆小柴昌俊氏(東京大学名誉教授)に
ノーベル物理学賞、田中耕一氏
(島津製作所勤務)にノーベル化学賞
◆平成15年
3月 米、イラク侵攻
SARS、集団発生
11月 イラクで日本人外交官2人殺害
☆阪神タイガース、18年ぶりリーグ優勝
◆平成16年
1月 自衛隊をイラクに派遣
9月 ロシアで学校占拠、犠牲者500人以上
10月 新潟県中越地震

美原町のうつりかわり

平成8(1996)年～平成17(2005)年



「みはらふれあい号」が運行を開始

夢・創造・潤い
人が輝き躍動する
美しいまち
みはらをめざして

平成8(1996)年に、美原町は町制施行40周年を迎えるにあたり、第3次総合計画を策定、今後10年間のまちづくりのための基本方針を決定しました。平成10(1998)年4月には、社会教育関係団体の育成や生涯学習推進に関する事業を行うことを目的とする、みはらマナビスト館がオープン、10月には、第8回東大寺サミットが初めて美原町で開催され、東大寺と美原町とのゆかりが住民にもくわしく紹介されました。平成12(2000)年1月には、住民の積極的な参加を得ながら地域の特性を活かしたまちづくりについて先進的な取り組みを行っている市町村として、「住民参加のまちづくり自治大臣表彰」を受賞。4月には、知識と生涯学習の拠点「図書館」がオープン、10月には、美原町公共施設循環バス「みはらふれあい号」の運行を開始しました。「みはらふれあい号」の後部には車椅子リフトもあり、車椅子の人でも安心して利用することができます。平成15(2003)年3月には、美原町が誇る歴史的な文化遺産である中世の鍛造技術者集団「河内鑄物師」、24領の鉄製甲冑が出土した「黒姫山古墳」をメインテーマとした展示部分と、文化・芸術の交流スペースであるホール部分との複合施設である、M・Cみはら(みはら歴史博物館)がオープンしました。

ひとみはら



美原町地域子育て支援センター ひまわり
利用者 浅田 昌代さん(小平尾)

こどもを自由に遊ばせられる「にこにこルーム」の常連です。娘が4ヶ月の時に「ひまわり」を知り、「子育てひろば」に参加して、親子あそびや応急手当を教わりました。「おかあさんの心ほぐし」では、こどもと離れてほっと一息ついて母から自分に戻れる時間があり、自分らしい子育てでいいのだと気づきました。初めてのこどもなので子育てで困った時、他のお母さんと話ができた、保育士・保健師さんに気軽に相談できるので本当に助かります。ここで出会ったお母さんたちとみんなで子育てをしています。

みはらハイライト

「なみはや国体」(平成9年10月)～美原町でウォークラリー開催

第52回国民体育大会「なみはや国体」は、大阪府民総参加の国体、生涯スポーツ社会の契機となる国体をめざして、だれもが親しみやすい種目を中心に実施されました。美原町においては、デモンストレーションとしてのスポーツ行事であるウォークラリーが開催され、競技役員・各種団体・学校関係者等の協力を得て、素晴らしい幾多の感動を生み出し、終了することができました。特に多数の町民の協力を得て、コース沿いにコスモスの花を咲かせ、参加者の目を楽しませたことは、今も語り草となっています。



美原
かるた

